

## Ⅱ 利用上の注意

### 1 利用上の注意

- (1) 本報告書は、平成13年10月20日現在で行われた第6回社会生活基本調査（指定統計第114号）について総務省統計局から公表された本県分の結果について、若干の解説をつけてとりまとめたものである。
- (2) 結果の概要及び統計表の数値は、特にことわりのない限り平成13年の数値である。
- (3) 結果の概要及び統計表で小数点第1, 2位の数値は、小数第2, 3位を四捨五入して表示しているため、個々の数値を合算して得た数値とは必ずしも一致しない。
- (4) 使用記号は次のとおりである。
  - 「…」 …… 当該項目の属性を持つ調査客体がない。
  - 「-」 …… 行動者がいない。
  - 「0.00」 …… 時間が表章単位未満。
  - 「0.0」 …… 行動者率が表章単位未満。
- (5) 本書についての照会は下記へ。

茨城県企画部統計課人口労働担当

〒310-8555 水戸市笠原町978番6

電話 029-301-2649（ダイヤルイン）

### 2 用語と分類

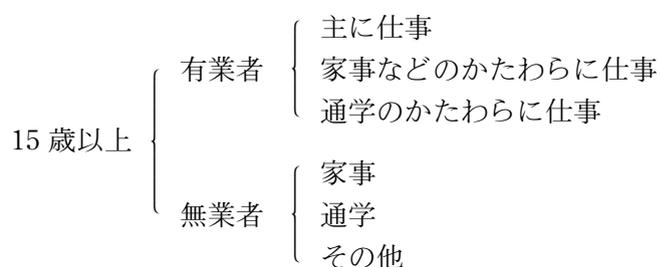
#### (1) 個人の属性に関する事項

##### (a) 年齢

平成13年10月19日現在における満年齢である。

##### (b) ふだんの就業状態

15歳以上の人について、ふだん仕事をしているか否かによって、次のように区分した。



- 有業者…ふだんの状態として、収入を目的とした仕事を続けている人。  
なお、家族従業者は、無給であってもふだん継続して仕事をしていれば有業者とした。
- 無業者…有業者以外の人。

## (2) 1日の生活時間に関する事項

### (a) 行動の種類

1日の行動を20種類に分類し、時間帯別の行動状況（同時に2種類以上の行動をした場合は、主なもの一つ）を調査した。

この20種類の行動は、大きく3区分にまとめられ、睡眠、食事など生理的に必要な活動を「1次活動」、仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動を「2次活動」、これら以外の活動で各人の自由時間における活動を「3次活動」と呼んでいる。一般に「余暇活動」と呼ばれるものは「3次活動」に当たる。

20種類の行動とその3区分は次のとおりである。

#### ● 1次活動

睡眠、身の回りの用事、食事

#### ● 2次活動

通勤・通学、仕事（収入を伴う仕事）、学業（学生が学校の授業やそれに関連して行う学習活動）、家事、介護・看護（入浴・屋内の移動・食事等の手助け）、育児、買い物

#### ● 3次活動

移動（「通勤・通学」を除く）、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、学習・研究（「学業」以外）、趣味・娯楽、スポーツ、ボランティア活動・社会参加活動、交際・つきあい、受診・療養、その他

### 生活行動の内容例示

行動の種類	内容例示	備考
睡眠	夜間の睡眠 昼寝 仮眠	・就寝から起床までの時間をいう。（うたたねは「休養・くつろぎ」）
身の回りの用事	洗顔 入浴 トイレ 身じたく 着替え 化粧整髪 ひげそり 理・美容院でのカット・パーマ	・自分のための用事をいう。
食事	家庭での食事・飲食 外食店での食事・飲食 学校給食 仕事場での食事・飲食	・交際のための食事・飲食は「交際・付き合い」とする。 ・間食は「休養・くつろぎ」とする。
通勤・通学	自宅と職場との行き帰り 自宅と学校との行き帰り	・途中で寄り道をした場合も、移動中の時間は「通勤・通学」に含める。
仕事	通常の仕事 仕事の準備・後片付け 残業 自宅に持ち帰ってする仕事 アルバイト 内職 自営業の手伝い	・収入を伴う仕事をいう。 ・休憩時間などのために仕事をしない時間は除く。
学業	学校（中学・高校・高専・短大・大学・大学院・予備校等）での授業や予習・復習・宿題 校内清掃 ホームルーム	・必修科目として行うものではないクラブ活動や部活動は除く。

行動の種類	内容例示	備考
家事	炊事 食事の後片づけ 掃除 ゴミ捨て 洗濯アイロンかけ つくろいものふとん干し 衣類の整理片付け 家族の身の回りの世話 家計簿の記入 銀行・市役所等の用事 車の手入れ	・通勤・通学者の送迎を含む。
介護・看護	家族あるいは他の世帯にいる親族に対する日常生活における入浴・トイレ・室内の移動・食事等の手助け 看病	・無報酬の家族以外の人に対する介護・看護は「社会的活動」とする。
育児	授乳 おむつの取り替え 乳幼児の世話 子どものつきそい 子どもの勉強の相手 授業参観 子どもの遊びの相手	・子どもの教育に関する行動を含む。 ・就学後の子どもの身の回りの世話は「家事」とする。
買い物	食料品・日用品・電化製品・レジャー用品など各種の買い物	・ウインドーショッピングも含む。
移動 (通勤・通学を除く)	電車やバスに乗っている時間・待ち時間・乗り換え時間 自動車に乗っている時間 歩いている時間等	・「通勤・通学」以外の移動で、出発地から目的地までの時間をいう。
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	テレビ・ラジオの視聴, 新聞・雑誌の購読等	・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌による学習・研究は「学習・研究」とする。 ・レンタルビデオによる映画鑑賞等は除く。
休養・くつろぎ	家族との団らん 仕事場又は学校の休憩時間 おやつ・お茶の時間 タバコ うたたね 食休み 1人で飲酒	・テレビ・ラジオを視聴しながらくつろいだ時間は「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」とする。
学習・研究 (学業以外)	講座・教室 社会通信教育 テレビ・ラジオによる学習・研究 クラブ活動部活動で行うパソコン学習など 自動車教習	・個人の時間に行う学習・研究をいう。職場で命ぜられて受けた研修は「仕事」とする。
趣味・娯楽	映画・美術・スポーツ等の観覧・鑑賞 楽器の演奏 手芸 華道 庭いじり ペット等の飼育 パチンコ ドライブ 観光地の見物 読書	
スポーツ	各種競技会 家庭での美容体操 クラブ活動・部活動で行うスポーツ	・運動としての散歩を含む。
ボランティア活動・社会参加活動	地域の道路や公園の清掃 施設の慰問 点訳手話 災害地への援護物資の調達 福祉の集いバザ-の開催 一人暮らしの老人への手助け 民生委員活動 婦人活動 政治活動 宗教活動 子ども会の世話 リサイクル運動 献血	・自分の所属する町内会・PTA・同窓会・同業者団体のために行う世話を含む。
交際・付き合い	訪問, 来客の接待 会話 会食 知人との飲酒冠婚葬祭 送別会・同窓会への出席及び準備 見舞い 電話 手紙	・交際のための趣味・娯楽, スポーツはそれぞれ「趣味・娯楽」「スポーツ」とする。
受診・療養	病院等での受診・治療, 健康診断自宅での療養	
その他	求職活動 墓参り	

なお、上記の行動について、時間帯別に「一緒にいた人」の状況を4区分（「一人で」、「家族」、「学校・職場の人」、「その他の人」）で調査している。（「睡眠」については「一人で」行う活動として集計している。）

(b) 平均時間

行動の種類別平均時間は、1人1日当たり平均時間で、総平均と行動者平均、曜日別平均と週全体平均とがある。

ア 総平均

該当する種類の行動をしなかった者を含む全員についての平均。

イ 行動者平均

該当する種類の行動をした者（以下「行動者」という。）のみについての平均。

ウ 曜日別平均

調査の曜日ごとに平均値を算出したもので、「平日」、「土曜日」、「日曜日」がある。

エ 週全体平均

次の式により曜日別結果を加重平均したものである。

$$\text{週全体平均} = (\text{平日平均} \times 5 + \text{土曜日平均} + \text{日曜日平均}) \div 7$$

(3) 1年間の生活行動に関する事項

(a) 過去1年間に行った活動

この調査では、自由時間等における主な活動（「インターネット」、「学習・研究」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」、「ボランティア活動」及び「旅行・行楽」）について、過去1年間の活動状況を、それぞれの種類別に行ったか否か、行った場合には、1年間の活動頻度や目的、共にした人などを調査した。

ア インターネット

インターネットの利用は、仕事や授業などで利用した場合も含む。また、パソコンのみでなく、携帯電話やPHSなどを使って利用した場合も含む。

インターネットの利用については、情報交換、情報発信、情報収集、その他の利用形態等を基に4種類に分類し、さらに商品やサービスの予約、購入、支払いなどの利用についての活動を行ったか否かについて調査した。

イ 学習・研究

個人の自由時間の中で行う学習や研究をいい、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは含まないが、必修科目として行うものでないクラブ活動や部活動は含む。

学習・研究については、その内容を基に8種類に分類している。

学習研究の種類	内 容 例 示
英 語	英語 英会話 英語検定
英語以外の外国語	フランス語 ドイツ語 中国語 スペイン語 ロシア語 ハングル
パソコンなどの情報処理	パソコンソフトの使用法 プログラミング ワープロによる文書作成
商業・ビジネス関係	商業実務 貿易実務 銀行実務 マーケティング実務 経理実務 簿記 会計 和文・英文タイプ 秘書 国際ガイド 同時通訳 経営実務 企業経営 コンサルタント 速記 珠算 編集広報 ビジネス英語

学習研究の種類	内 容 例 示
介護関係	在宅介護 訪問介護
家政・家事	家政学 生活科学 被服学 住居学 児童学 和裁 洋裁 デザイン 編み物 手芸 ししゅう アートフラワー 着付 作法 リビングアート
人文・社会・自然科学	文学 歴史 哲学 法学 商学 数学 社会学 化学 農学 林学 機械工学 医学関係
芸術・文化	絵画 彫刻 陶芸 イラストレーション デザイン ピアノ 琴 三味線 バレエ ダンス 写真 書道 作曲 大衆芸能
その他	栄養 調理 理容 美容 育児・家庭教育 教員養成 社会福祉 一般教養 エネルギー問題 地球環境問題 景気 物価 農業問題 国際政治

#### ウ スポーツ

余暇活動として行うスポーツをいい、学生が体育の授業で行うものや職業スポーツ選手が仕事として行うものは含まない。

スポーツは、15種類について調査している。

- ・野球（キャッチボールを含む）、ソフトボール、バレーボール、サッカー、卓球、テニス、バドミントン、ゴルフ（練習場を含む）、ゲートボール、ボウリング、つり、水泳、スキー・スノーボード、ジョギング・マラソン、運動としての散歩・軽い体操、その他のスポーツ

#### エ 趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように義務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいう。

趣味・娯楽は、19種類について調査している。

- ・スポーツ観戦（テレビなどは除く）、美術鑑賞（テレビなどは除く）、演芸・演劇・舞踏鑑賞（テレビなどは除く）、映画鑑賞（テレビ・ビデオなどは除く）、音楽会などによるクラシック音楽鑑賞、音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞、楽器の演奏、邦楽（日本古来の音楽）、華道、茶道、和裁・洋裁、編み物・手芸、趣味としての料理・菓子作り、園芸・庭いじり・ガーデニング、日曜大工、趣味としての読書、パチンコ、テレビゲーム（家庭で行うもの 携帯用を含む）、カラオケ、その他の趣味・娯楽

#### オ ボランティア活動

報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のために行っている活動をいう。

ボランティア活動については、対象や目的を基に9種類に分類している。

ボランティア活動の種類	内 容 例 示
健康や医療サービスに係った活動	献血 巡回医療・診察 健康相談 薬に関するデータの提供病院における活動（利用者のサービス向上の協力、環境整備の活動等）
高齢者を対象とした活動	高齢者と若者の交流の場づくり 高齢者へのレクリエーション指導及び相手生きがいづくりのための技能指導 高齢者への給食サービス 介護サービス
障害者を対象とした活動	盲・し体不自由児の学校などへの誘導 障害者の学習指導 障害者の社会参加協力 点訳・朗読・手話などの奉仕 難病者への支援
子どもを対象とした活動	赤ちゃん相談 子ども会の援助・指導 児童の学習指導 児童保育 児童遊園地などでのレクリエーション指導 いじめ電話相談
スポーツ・文化・芸術に係った活動	スポーツ教室における指導 スポーツ会場の警備社会教育に関する各種講習会の開催 社会人大学の講師 音楽家・芸術家の育成支援 市民劇団の開催 伝統文化の継承と普及
まちづくりのための活動	道路に花を植える 駅の自転車置き場の整理 道路・公園などの清掃 都市と農村の交流 村おこし・地域おこしの活動
安全な生活のための活動	地域の危険場所点検のための巡回 通学路の安全確保活動 交通安全運動 火の用心の巡回
自然や環境を守るための活動	廃油を使った石鹸作りの指導 海浜美化活動（ゴミ集め） 野鳥の観察・保護
災害に係った活動	救援物資の確保・輸送 災害復旧のための資金の募集・被災地での労力奉仕炊き出しなどの災害時の救援 災害後の被災者への救援
その他	難民支援 海外技術協力 人権相談 海外への食糧援助 留学生支援 ボランティア活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言、または救援の活動

## カ 旅行・行楽

旅行は、1泊2日以上にわたって行うすべての旅行をいい、日帰りの旅行は含まない。行楽とは、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りも含む。旅行については、国内・海外、及び旅行目的を基に5種類に分類している。

- ・国内 観光旅行（レクリエーション・スポーツなどのための旅行を含む）  
帰省・訪問などの旅行  
業務出張・研修・その他
- ・海外 観光旅行（レクリエーション・スポーツなどのための旅行を含む）  
業務出張・研修・その他

## (b) 行動者数、行動者率、平均行動日数

### ア 行動者数

過去1年間に該当する種類の活動を行った者の数（母集団における行動者数の推定値）

### イ 行動者率

行動者数 ÷ 10歳以上人口 × 100

### ウ 平均行動日数

行動者について平均した過去1年間の行動日数。

各行動の種類・頻度別の行動者数に基づき、過去1年間の平均行動日数を次の式により

算出した。

$\Sigma$  (頻度階級の中央値×頻度階級の行動者数÷ $\Sigma$ 頻度階級の行動者数)

なお、「年に 200 日以上 (週に 4 日以上)」については、中央値を 282.5 日として計算している。